土曜学習「わがまち　多治見大好き講座」　第四期募集案内

－　土曜学習に参加して多治見博士になろう　－

　　　　　　　　　　　　　 　　　 　 平成２８年１月

多治見市教育研究所

平成２７年度多治見市土曜学習「わがまち　多治見大好き講座」第四期の参加者を募集します。今回は、昔からある遊びを体験する講座です。

参加を希望される方は、下記要領にしたがってお申込みください。今回から、インターネットを使っての申込みもできるようにしました。パソコンやスマートホン、インターネットにつながる携帯電話をお持ちの方は、ご利用ください。

本年度最後の講座となります。大勢のみなさんの申し込みを待っています。

記

１　対　　　象　　多治見市在住 小・中学生　（募集人員１００名）

２　講座内容等　　裏面をご覧ください。

* 報道機関の取材に応じ、講座の様子を写真等で幅広く紹介する予定です。

３　申込方法　　FAXまたは電話、インターネットで多治見市教育研究所までお申し込みください。

・個人情報は、他の目的では一切使用しません。教育研究所からの連絡や当日の活動のために必要です。必ずご記入ください。

・応募者多数の場合は「抽選」とさせていただきます。結果は、１月２５日頃に学校を通じて文書でお知らせします。

○ インターネット … 必要事項を入力し送信ください。

※ 別々の申し込まれても兄弟姉妹は組にして抽選します。 教育研究所のホームページに申込フォームへのリンクを貼っておきます。そちらから、

　　　　申込フォームへ移動してください。 多治見市教育研究所ＵＲＬ <http://school.city.tajimi.lg.jp/kyoiku/>

○ ＦＡＸ　…　土曜講座申込書に記入の上、送信ください。　 FAX：２３ - ５９２１

○ 電話　 … 口頭で必要事項をお知らせください。 TEL：２３ - ５９２０

４　申込締め切り　　　平成２８年１月１８日(月)

市議会議長さんをはじめ、市長さん、市役所のすべての部の部長さん、そして、教育委員会、

教育研究所のみんなが、みなさんと会えるのを

楽しみにしています。

寒い時期です。体に気を付けて、

元気な顔を見せてくださいね。待っています。

　 このＱＲコードからは、

直接、申込みフォームへ移動できます。

※ ここからは申し込めない携帯電話も一部ございます。

その場合は、FAXまたは電話でお申込みください。

**参加費は、**

**無料です。**

市議会議長さんをはじめ、市長さん、市役所のすべての部の部長さん、そして、教育委員会、

教育研究所のみんなが、みなさんと会えるのを

楽しみにしています。

寒い時期です。体に気を付けて、

元気な顔を見せてくださいね。待っています。

市議会議長さんをはじめ、市長さん、市役所のすべての部の部長さん、そして、教育委員会、

教育研究所のみんなが、みなさんと会えるのを

楽しみにしています。

寒い時期です。体に気を付けて、

元気な顔を見せてくださいね。待っています。

|  |  |
| --- | --- |
| 担当課 | 多治見市教育研究所 |
| 担当者 | 宮島　敦子 |
|  | TEL　２３－５９２０ |
|  | FAX　２３－５９２１ |



講座９　 **２/13(土)**地元の名人に学ぼう

* 昔からの遊びに挑戦 -

北風のふく冬になると競い合った凧あげ。家の中でのお手玉遊び。将棋や囲碁も室内遊びの定番でした。昔は、盤や駒、碁石を置いている家も多くありました。今回の土曜学習は、地元の名人をお招きし、これらの遊びを教えてもらう講座です。テレビもゲーム機もなかったずっとずっと前から続いてきた遊びに改めて挑戦してみませんか。

４種類の遊びの中から、三つの遊びに挑戦します。１時間目に一つ、二時間目に一つ、三時間目に一つ、といった具合です。遊び方はもちろん、華麗な手さばきを見せてもらったり、とっておきの技を教えてもらったりします。大人になっても趣味として続けたり、子どもたちに教えてあげたりすることができますよ。

○ 期　日　 　２月１３日（土）　８：５０～１２：０５　　　※　受付８：２５～

○ 会　場 　とうしん学びの丘“エール”

＜ 挑戦したい遊びの希望順を申込用紙に番号でお知らせください。＞

1. お手玉遊び

いくつもの玉を同時に操ったり、歌に合わせ放り投げてはとったりする遊びです。いろいろなわざやお手玉歌を教えてもらいます。

女の子の遊びとして広がってきましたが、古くは聖徳太子も遊んだとされる遊びです。びっくりするほどいろいろなわざがあります。改めて挑戦して、お手玉名人になってください。

昔から伝わるお手玉歌も覚え

て、家の人に聞かせてあげて

ください。竹返しやまりつき

歌なども紹介してもらえます。

② 和だこ作り

和だこ作りに挑戦します。今回は、短時間でできあがる基本的な和だこの作り方を教えてもらいます。竹ひごや紙を使って作ります。

昔は、だれのたこよりもバランスよく、高くあがるようにと、しっぽの長さや糸目やそらし具合を工夫したものです。そんなこつを覚えたら、家でも作れますね。

※　外で遊ぶ時間はとれないので、たこあげは、持ち帰ってからになります。おじいさんやおばあさんにも見せてあげてください。昔の話もぜひ教えてもらってください。

![C:\Users\9900114\AppData\Local\Microsoft\Windows\Temporary Internet Files\Content.IE5\JDAOX6PG\gatag-00013685[1].jpg]()





③ 囲碁

二人で白と黒の石を交互に置き、自分の石で囲んだ陣地の広さを競うゲームです。中国で生まれたものですが、日本では平安時代に枕草子や源氏物語にも登場し、戦国時代には武将がたしなみ、また庶民にも広く普及しました。ルールを知ると、子どもも大人も、男も女も、また年齢に関係なく、何歳になっても楽しめます。囲碁を知らない人が覚えられるよう、道具やゲームのやり方などを教えてもらいます。今は、愛好者の多くが

男性ですが、平安時代は女性の

たしなみでもありました。女子

の参加挑戦も待っています。

④ 将棋

二人で相手の王将を取り合うゲーム

です。平安時代の古い寺の跡から１６個の将棋の駒が出土されており、その時代にすでに行われていたことが分かります。ルールを知っていると、誰とでも、何歳になっても楽しめます。

今回は、将棋は初めてという人が覚えられるよう、駒の種類や動かし方などから教えてもらいます。まったくはじめての人

には、将棋の駒を使った遊

びとして「山崩し」、「は

さみ将棋」、「銀行将棋」

なども予定しています。



